

1

済生会八幡総合病院

田中奈津子

社会福祉法人 済生会 福岡県済生会八幡総合病院 ICU 看護師

済生会八幡総合病院の10

- 1 脳神経外科看護師としての心構え～Mental attitude as the cranial nerve nurse～
- 2 頭蓋内圧亢進症状とは何か
- 3 意識障害のメカニズム
- 4 運動神経麻痺のメカニズム
- 5 嚥下障害のメカニズム
- 6 脳ヘルニアのメカニズム
- 7 くも膜下出血の周術期管理
- 8 くも膜下出血の術後管理（脳血管攣縮）
- 9 高次脳機能障害とは何か
- 10 脳外科疾患患者さんの精神的ケア

病院紹介

済生会八幡総合病院は福岡県北九州市に位置し、昭和2（1927）年に開設されました（図1）（病床数403床）。脳神経外科は1次、2次を問わず、365日24時間体制で救急患者さんを受け入れています。

病院搬入から1時間以内に開頭手術ができる体制を常に整えており、定例・急患を含めた手術件数は約600件（平成23年度583件）です。手術は無剃毛で行っており、十分な洗髪と消毒により感染やトラブルは皆無で、退院後すぐに社会復帰できるため、患者さんに非常に喜ばれて



図1 済生会八幡総合病院外観

います。社会福祉法人として福祉医療を原点にしていますが、地域にお

ける総合病院として質の高い医療を提供する責務を担っています。

済生会八幡総合病院のニューロナースがマスターしたい10のこと

① 脳神経外科看護師としての心構え～Mental attitude as the cranial nerve nurse～

患者さんの疾患や病態を常に把握し、神経学的所見や全身状態の観察を密に行うなど、的確にアセスメントを行う能力が必要です。呼吸・循環・代謝管理・薬物（輸液）管理などを確実に実施しなければなりません。医師の治療方針を把握し、症状悪化防止と、予測される合併症の予防に努めなければなりません。意識障害がある患者さんに対して、危険回避のために、安全管理対策を行うことも必要です。また、急性期から機能障害に対するリハビリテーションを開始するなかで、他職種（医師、

言語聴覚士、理学療法士、作業療法士など）と調整を行うという重要な役割があります。

意識レベルが低下し、言語表現が困難な患者さんの場合、1人の人間としての人格を尊重したケアを行う配慮が欠けてはいないでしょうか。これまでの生活背景やその人の歴史を大切に、患者さんの権利擁護に努めなければなりません。

② 頭蓋内圧亢進症状とは何か

頭蓋内圧亢進症状はなぜ起こるのでしょうか。

頭痛

頭蓋内圧が亢進すると、硬膜や脳血管に存在する痛覚感受性組織が牽

引・圧迫されることによって頭痛が起こります。早朝起床時に最も痛みが強いのが特徴です（morning headache）。これは、長時間の臥床により頭蓋内からの静脈内還流が減少し、頭蓋内血液量が増加するためであると考えられています。

悪心（嘔気）・嘔吐

第4脳室底の最後野には嘔吐中枢があります。この中枢が間接的、ときに直接的に圧迫刺激されて嘔気・嘔吐を引き起こします。悪心を伴わず、噴射性嘔吐するのが特徴です。嘔吐後、過呼吸になったためにPCO₂が下がり、頭蓋内血液量が減少し、頭蓋内圧が下降するため、症状が一時的に消失することもあります。